

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日: 2024年1月18日

事業所名: くらーばーたからづか

サービス種類: 放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	集団プログラムを行う活動スペースと、個別プログラムや宿題を行う学習スペースを確保できています。長期休みには体育館を借りて活動する機会を作っています。	【はい】67% 【どちらともいえない】33% ・活動時はちょうど良いくらいだと思うが、自由時間では少し狭く感じる。・もう少し広い方がいいかなと思う。	限りあるスペースですが、有効利用できるように努めていきたいと考えています。
	2 職員の適切な配置	指定基準どおりに配置しています。	【はい】94% 【どちらともいえない】6% ・スタッフが連絡帳へ書き物をしている間は、手薄に感じる。連絡欄の内容は送迎の際に聞けるので必要ないと思う。書く時間を子どもたちへ使ってほしい。	今後も継続していきます。ご意見は真摯に受け止め、連絡帳への記入が効率よく行えるよう努めていきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	床面はマットを敷き、トイレはベッド設備と介助するスペースがあります。高いところに登れないようにする、必要以上のおもちゃは見えないところにしまう、来所時にすることの視覚化など特性に応じた工夫をしています。	【はい】100%	現状に満足することなく、その時の状況に応じてより良い環境づくりを意識していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃・消毒を行い、安全に活動できる空間作りに努めています。	【はい】94% 【どちらともいえない】6%	今後も日々の清掃を徹底し、安心安全な空間作りに努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	月1回の全体職員ミーティングや日々のショートミーティング、申し送りなどで、問題点や改善点を共有し、業務改善に努めています。		今後も継続していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	外部の専門職の方からアドバイスをいただき改善に繋げることはありますが、「評価」の活用は今のところ実施しておりません。		検討していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修会への参加のほか、オンラインでの動画研修を活用し、資質向上に努めています。		今後も継続していきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	お子様と保護者様のご希望を把握したうえで、職員の様々な意見を取り入れ、計画を作成しています。		
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別活動時と集団活動時、両方の課題を考えながら計画を作成しています。	【はい】100%	今後もアセスメントを丁寧に行い。具体的な支援内容についても十分ご理解いただけるよう、支援員一同努めてまいります。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	アセスメントに基づき支援内容を決定し、個々のお子様に応じた支援内容を具体的に記載しています。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援員全員が個々の特性を把握し、個別支援計画に基づいた支援を行っています。	【はい】100%	現状に満足することなく、より良い支援ができるように努めています。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	児発管を中心に、お子様が様々な体験ができるように支援員全員で考えています。		今後も継続していきます。支援員全員が各々の得意分野を活かし、お子様の療育につながる立案ができるよう努めます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は短時間で有意義に過ごせる内容、長期休暇には個別の課題や集団での実習等のプログラムを提供しています。	【はい】94% 【わからない】6% 今日は何のプログラム？と楽しみにしています。	今後もお子様の発達に応じた楽しいプログラムを考えて行きます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	利用するお子様によって難易度を変えるなど、工夫をしています。		
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前にショートミーティングを行い、活動内容、目的、担当、注意点などを確認しています。		今後も継続していきます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	送迎終了後、職員間でその日の振り返りと情報共有をしています。当日いないスタッフに向けては伝言ノートで申し送りをしています。		今後も職員間でしっかりと情報共有していきます。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援経過記録や業務日報を正確に記録し、度々個別支援計画に沿った支援になっているかどうかを確認しています。		今後も継続していきます。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に一度保護者様と面談を行い、支援計画の見直しを行っています。		今後も継続していきます。お子様に気になる点や変化があった場合は、その都度モニタリング及び支援計画の見直しを行います。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	会議には児発管および担当者が参加しています。相談支援事業所と連携を取り、情報を共有しています。		今後も相談支援事業所と連携を取り、より良い支援に繋がっていきます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在は該当するお子様は通所されていません。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在は該当するお子様は通所されていません。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	学校へお迎えに行った際、担当の先生と直接情報共有させていただいています。		今後も各関係機関と連携し、より良い支援に繋がっていきたくと思っています。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	問い合わせがあれば、対応させていただきます。		デイを卒業したお子様がスムーズに新しい環境に馴染み、力を発揮できるよう、必要に応じて対応いたします。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	コロナ以降電話での連携が主となっていますが、今後研修等の機会があれば参加したいと考えています。		積極的に検討していきます。
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	児童クラブや児童館との交流はありませんが、長期休みに行く公園遊びで、地域の子どもたちと交流する機会がありました。	【はい】28% 【いいえ】22%【わからない】50% ・同世代交流が行われているかはわからないが、買い物プログラムで体験として健常者と接することができている。	ご要望があれば検討しますが、今のところ児童クラブや児童館との交流をあえて設けることは考えておりません。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	実施しておりません。		ご要望、ご意見を伺いながら、必要に応じて検討していきたくと思っています。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学時に支援内容・利用方法・施設の説明をし、契約時に重要事項説明の中で利用者負担額等の説明をしています。	【はい】100%	今後も丁寧で分かりやすい説明を心がけていきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	お子様の今後の課題、目標を含めて、説明させていただいています。	【はい】100%	今後も丁寧で分かりやすい説明を心がけていきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者の方からのご相談には家族支援として個別に対応させていただいています。	【はい】33% 【どちらともいえない】6% 【いいえ】28%【わからない】33%	ご要望、ご意見を伺いながら、必要に応じて検討していきたいと考えています。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	基本的には連絡帳、内容によっては電話でお伝えしています。送迎時でもできるだけお話しする時間を作っています。	【はい】100% ・利用日には毎回様子を教えていただき、親としても安心して通わせていただいています。	送迎時は送迎ルートや人数によって難しい場合がありますが、できる限り口頭でお伝えする時間を作りたいと考えています。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	いつでも相談を受ける体制をとっています。できる限りの対応、助言を行っています。	【はい】94% 【どちらともいえない】6%	小さなことでも気軽に相談してもらえる関係性を築けるよう努めます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在は行っていません。	【どちらともいえない】6% 【いいえ】44% 【わからない】50%	父母の会を作ることまでは考えていませんが、ご要望があれば保護者同士の連携についても検討したいと思います。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情相談窓口を設置し、重要事項説明書に記載しているほか、電話や連絡帳で対応し、内容の共有に留意しています。	【はい】78% 【わからない】22% ・苦情ではありませんが、お願い事など快く受け入れてくれて、臨機応変に対応していただけてとてもありがたいです。	苦情があれば迅速に対応いたします。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳やお手紙でお知らせするほか、書面での理解が困難な場合は、直接対面で説明するようにしています。	【はい】100%	今後も継続します。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月1回の通信の発行、週1回のブログ更新でお子様の活動の様子を発信しています。	【はい】100% ・いつも楽しみに見えています。	今後も継続します。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報ファイル、支援記録等は鍵付きのキャビネットに保管し、情報流出がないようにしています。通信やブログでの写真掲載については個人を特定できないよう配慮しています。	【はい】94% 【わからない】6%	今後も個人情報の取扱いに十分気を付けていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	非常災害緊急時の対応について、年1回内容を見直し、各ご家庭に書面を配布しています。	【はい】83% 【どちらともいえない】6% 【わからない】11%	今後も継続します。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	消防計画に基づいた防災訓練を年2回実施しています。	【はい】78% 【どちらともいえない】11% 【わからない】11%	今後も継続し、お子様の安全確保に努めます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	オンラインでの動画研修を受けているほか、対面での虐待研修に参加して得た内容を、他の職員と共有しています。		今後も継続して研修の確保に努めます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在身体拘束が必要なお子様はいませんが、どうしても必要な場合は、契約時に保護者に説明し、許可を得るようにしています。		今後も継続します。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	配慮が必要な場合は、保護者からの指示に対応しています。		今後も保護者との連絡を密にし、確認を行っていきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	何かあったときには記録に残し、社内ミーティングで報告。今後の対策も含めて話し合い、共有しています。		今後も継続します。